

花王のアプローチ

価値あるエコケミカル製品を創出し、環境負荷低減のメリットを顧客と共有することで、社会に貢献します。

社会的課題と花王が提供する価値

人口増加や経済の成長に伴い世界的に環境汚染が進行し、特に新興国を中心とする国々で環境問題が深刻化しています。それらの課題に対応するために、化学業界では、環境負荷の低減が重要なコンセプトとなります。花王は、製品を製造するうえでの環境負荷低減と顧客企業先でのケミカル製品使用時における環境負荷低減に注力します。

花王は、「グリーン・イノベーション」と「エコ・テクノロジカルソリューション」の2つを両輪として、環境負荷低減に取り組み、社会のサステナビリティに技術革新で貢献します。

グリーン・イノベーション

グリーン・イノベーションとは、低環境負荷で競争力のある素材(原料)を創出することです。

具体的には、花王の特長を活かし、付加価値の高い天然油脂誘導体を拡大するための投資をグローバルに行なうことに加え、その川上と川下の領域をさらに開拓していきます。

たとえば、食糧問題という大きな社会的課題解決に向け、非可食原料の活用や化石原料代替となるバイオマス原料から特長ある川下素材開発を行なっています。

エコ・テクノロジカルソリューション

特に環境負荷低減の観点から顧客のニーズや課題を把握し、顧客の価値向上につながる画期的な製品開発を行ないます。

代表的な製品

- ・水性インクジェット用顔料インク LUNAJET
- ・低温定着トナー
- ・高機能特殊増粘剤 ビスコトップ



→詳細はP101「具体的な取り組み:グローバルで環境安全に寄与する製品」

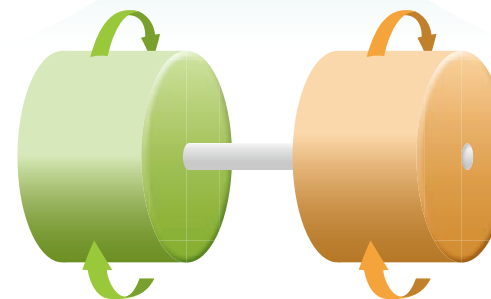
貢献するSDGs



「グリーン・イノベーション」と「エコ・テクノロジカルソリューション」

サステナブルな社会に
技術革新で貢献

事業の両輪として、花王のコア技術を活かし、
または補完してシナジーが発現する技術の
M&Aと設備投資を積極的に実施



グリーンイノベーション

- 特長ある素材を内製化
- 競争力を高めてグローバル展開

エコ・テクノロジカルソリューション

- 顧客ニーズを把握し課題解決
- 画期的な新製品開発

方針

エコケミカル製品販売を通して、社会のサステナビリティに技術革新で貢献します。

広く産業界の環境負荷低減につながる“よきモノづくり”に邁進し、環境価値向上製品比率をグローバルにさらに高めていきます。それを実現するために、市場や顧客との信頼関係をさらに強化するとともに、さまざまな業種の企業や工業会とも連携して、社会のサステナビリティに技術革新で貢献できるように取り組んでいきます。

体制

1. エコケミカル製品の開発・生産体制

- ・物質や現象のしくみを解き明かす基盤技術研究を通じた本質解析による「ナノ界面制御」「高分子機能制御」「油脂精密変換」等のコア技術を最大限に活用
- ・環境負荷低減に配慮したグローバル生産体制の構築

2. エコケミカル製品をグローバルに販売するための体制

- ・国内販売:専門性の高い販売代理店を起用し、顧客との緊密なコミュニケーションを実現する販売体制
- ・海外の運営体制:各主要国に整備された販売生産拠点と、それらを効果的に運営するネットワーク体制
- ・品質保証本部との協働によるグローバルな化学物質管理や輸出入管理の強化等によるグローバルビジネスの支援体制

教育と浸透

社内向け

- ・年2回開催のケミカル事業全体会議で確定する「ケミカル事業のめざす事業像」をケミカル事業担当者全員に周知
- ・ISO14001を含む環境関連情報のケミカル事業担当者全員への周知
- ・グローバルRC活動による海外関係会社への化学物質法規制遵守の強化
- ・新入社員に対する環境教育やケミカル製品の販売代理店への啓発活動の実施

販売代理店向け

- ・販売代理店へのchemSHERPA説明会:30社74名
- ・販売代理店新入社員研修会:20社79名
- ・販売代理店経営者懇談会:11社22名
- ・販売代理店との情報交換会:11社約50名

中長期目標と実績

ケミカル製品の製造段階やケミカル製品使用時に環境負荷を低減できる製品を「エコケミカル製品」と位置づけています。今後、「グリーン・イノベーション」と「エコ・テクノロジカルソリューション」を推進して、ケミカル事業に占めるエコケミカル関連製品の比率が80%以上になることをめざします。

2017年の実績

- ・環境負荷を低減したフィルムパッケージ用途への展開に向けて、VOCレス水性インクジェット用顔料インクを開発
- ・土木・道路用分野での環境負荷低減、長寿命化対応製品で事業を拡大

ステークホルダーとの協働

ビジネスパートナー

- ・「グリーン・イノベーション」を推進するための油脂原料のサプライヤー等を含む東南アジア企業との連携強化を行なうために、関連企業との面談を通じて花王の姿勢を明確に伝えています。
- ・「エコ・テクノロジカルソリューション」を推進するための新規パートナーを探索しています。

- ・国内外の化学物質法規制やエコ関連情報に関し、国内では販売代理店と、海外では関係会社と定期的な情報交換を実施しています。

行政機関

- ・環境省、経済産業省、厚生労働省などが幹事会メンバーとなっている化学物質国際対応ネットワークに参加し、国際的な化学物質対策について、国内の企業・団体・行政機関や海外の行政機関・産業界等と交流・対話を年数回行なっています。

業界団体

- ・一般社団法人日本化学工業協会が推進しているGPS/JIPS推進部会やワーキンググループの月例会議に参加し、GPS活動の推進とGPS安全性要約書の発行に貢献しています。2017年は同協会のJIPS大賞受賞講

演や化学品管理セミナーで講演を行ないました。

- ・アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)の運営委員会や各技術委員会の月例会議に参加し、製品含有化学物質情報の業界共通様式(MSDSplusやchemSHERPA)の運営や改訂に貢献しています。なお、6月のJAMPの総会において、花王の執行役員がJAMP議長に就任しました。
- ・日本界面活性剤工業会や化粧品原料協会等の各種定例委員会や定例部会に参加し、化学物質管理規制を含めたさまざまな活動やセミナーの開催運営などに貢献しています。



→ P43「エコロジー>化学物質管理」

国際的イニシアチブ

- ・RSPOなどのサステナビリティ活動を推進するための国内外の組織との連携を強化しています。



→ P134「コーポレート・カルチャー>持続可能で責任ある調達」

具体的な取り組み

グローバルで環境保全に寄与する製品

水性インクジェット用顔料インク LUNAJET

これまで培ってきた「顔料ナノ分散技術」をさらに応用し、軟包装用フィルム基材への印刷に対して、VOCレス設計※で環境負荷を低減した世界初の水性インクジェット用顔料インク開発に成功しました。その結果、高品質で環境負荷を低減した、軟包装用フィルム印刷物を提供できました。さらに、この水性インクジェット用顔料インクの技術は、水性グラビアインクに展開できることも確認しています。

低温定着トナー

コピー機が使用する電力の半分以上が、トナーを溶かすための熱エネルギーに消費されています。コピー機やプリンターの環境負荷低減には、より低温で定着可能なトナーバインダーの開発が重要で、こうしたニーズに対して開発されたのが花王のポリエステル樹脂トナーバインダーです。花王のポリエステル樹脂を使用したトナーは、従来のトナーに比べ、30℃以上低い温度で溶かすことが可能で、紙との定着性に優れ、印刷の高速化と省エネルギーの両立を実現しています。

高機能特殊増粘剤 ビスコトップ

河川や海岸などの水辺で行なわれる工事では、環境や水質を汚さないように、水質汚濁を防止するための対策も必要となります。長大な橋や海峡に建設されるつり橋などの橋脚工事では、河川や海の中に橋脚を構築するために、粘性が高く水に分散しない水中コンクリートが使用されます。また、地下水脈の付近で行なう工事では、地下水の水質汚濁を防ぐ配慮も必要となります。このような水に関わる環境では、注入材やコンクリートなどの無機材料に増粘剤を添加して、水中不分離性を付与する必要があります。

花王が開発した高機能特殊増粘剤「ビスコトップ」は、従来品にない優れた高粘性の注入材やコンクリートが得られ、水辺の環境を壊すことなく施工が可能となりました。また、福島第一原子力発電所ではトレンチ内の高濃度汚染水を除去する工事にも使用されています。

※ VOCレス設計

印刷工程において排出されるVOCが(炭素換算で)700ppmC以下のものをVOCレスと定義。
VOC(volatile organic compounds):揮発性を有し、大気中で気体となる有機化合物の総称。日本では改正大気汚染防止法により、VOC排出が規制されている。

Topic 「水性インクジェット用顔料インク」と高機能特殊増粘剤「ビスコトップ」が受賞

全国発明表彰は、日本の科学技術の向上と産業の発展に寄与することを目的に、公益社団法人発明協会が、多大な功績をあげた発明を表彰するものです。花王は、平成29年度全国発明表彰において、「水性インクジェット用顔料インク LUNAJET」の特許で、「発明賞」を受賞しました。

日化協技術賞は、社会全体の発展や環境の改善に大きく寄与した革新的で優れた科学技術や製品の創出を表彰する制度です。技術特別賞は、独創的で、かつ科学技術の進歩に寄与した製品や技術に授与されます。花王は、「高機能特殊増粘剤『ビスコトップ』の開発」で、第49回日化協技術賞「技術特別賞」を受賞しました。



全国発明表彰



日化協技術賞表彰式

販売代理店との連携

近年、販売代理店の役割はますます拡大し、重要になってきています。たとえば、顧客との受発注時の納入調整対応や震災等の災害時における情報の共有などに加え、強化される国内外の化学物質関連法規制対応、サプライチェーン全体で適切に対応する製品含有化学物質管理、輸出入時の法令の遵守(GHS対応)などが挙げられます。

花王では、ケミカル事業に関わる主な販売代理店向けにさまざまな情報交換の場を提供しています。

2017年は2年に一度実施される販売代理店の新入社員向けの研修会「販売代理店新入社員研修会」を和歌山事業場で開催しました。20社79名の方にご参加いただき、ケミカル事業や製品、受発注、関連法規に関わる講義を行ないました。さらには生産現場や研究所、エコラボミュージアムの見学も実施するなど充実した内容で2日間にわたり実施しました。

10月には経営者向けに「経営者懇談会」をすみだ事業場で開催しました。

11月末から12月にかけては、販売代理店の担当者向けにケミカル製品に関する国内外の各種法規制の最新動向やサプライチェーンにおける販売代理店の役割などを話し合う「情報交換会」を各社に訪問して行ないました。

特に製品含有化学物質情報の伝達書式については、花王は2017年9月、業界に先駆けMSDSplusからchemSHERPAに切り替えたことから、販売代理店には大阪と東京で切り替え前の3月に説明会を実施し、切り替え後は自社ウェブサイトだけでなく販売代理店と花王をつなぐエクストラネット上でも公開するなど、積極的な情報公開に努めました。

今後もこれらの活動を通じて、販売代理店との緊密なコミュニケーションを推進します。



販売代理店新入社員研修会



chemSHERPA説明会